

## 小中学生向け「夏休み野外学習会」を開催しました

平成26年7月28日から30日の回に分けて、沖縄本島南部土地改良区の協力のもと、沖縄本島南部地区の受益地である糸満市、八重瀬町の小中学生を対象に夏休み野外学習会を開催しました。小雨がぱらつく日もありましたが、延べ71名の参加がありました。

夏休み野外学習会は、「～世界に誇れる地下ダ  
を見ませんか～」というキャッチフレーズのもと、  
米須地下ダム、慶座地下ダム、仲座ファームポンド、  
仲座加圧機場の施設見学を行うもので、今年で開催  
3年目となります。

米須地下ダム水位水質観測所において、地上ダム  
と地下ダムの違いや、地下ダムの必要性、どのよう  
に水が溜まるのかなどを、地下ダム止水壁の実物を  
見せて説明をしました。



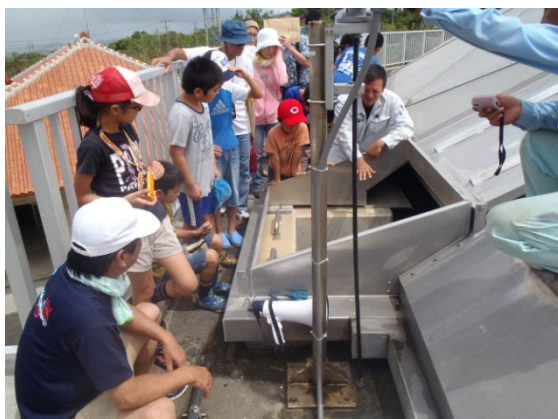
米須地下ダム



慶座地下ダム

慶座地下ダムでは、米須地下ダムより多く越流する水  
に見入り、生息する手長えびやカニなどを  
見つけては歓声を上げていました。

仲座ファームポンド、加圧機場では、土地改良区職員  
が山の上にあるファームポンドの水圧だけでは水が届  
かない所もあるため、加圧する必要があることなどを説  
明し、ファームポンドに上がり歩廊を一周したあとに、  
点検用ハッチから中の水の状況を見学しました。



仲座ファームポンド

参加した小中学生からは、「畑の地下ダムが何 km も  
あるとは思わなかった。」「地下ダムのことを友達にも  
教えてあげたい。」との意見がありました。

当所では、今後も定期的に地域の小中学生を対象とし  
た学習会を実施して行くことにしています。